

2050年ゼロカーボンシティに向けた取組み

カーボンニュートラルによる

“いつかきっと帰りたくなる街づくり” -

令和3年1月28日

淡路市「2050年カーボンニュートラル」実現のため 兵庫県内初 地域新電力を設立！

地域新電力の役割

- 市内電源を利用した地産地消
- 地域資源を活用した再生可能エネルギー創出(各燃料の非化石化)
- 地域経済の循環促進(雇用創出・事業経費の地域循環・地域金融機関からの資金調達)
- 廃棄物のエネルギー化など、処理コスト、生活コスト 行政コストの削減を行う
- 省エネの推進
(家庭・事業所でのエネルギー消費最適化)
- 環境にやさしい交通インフラの整備(EV化)
- 災害に強いまちづくりの推進
- 「あわじ環境未来島」島民率先行動の推進



エネルギーと経済の循環



エネルギーを基軸とした地域循環型プラットフォーム

01

“地域経済の循環”

- 災害、防災対策、インフラ整備
- 雇用創出
- 事業経費の地域循環

02

公共・民間企業・一般家庭の

“電気料金” の削減

03

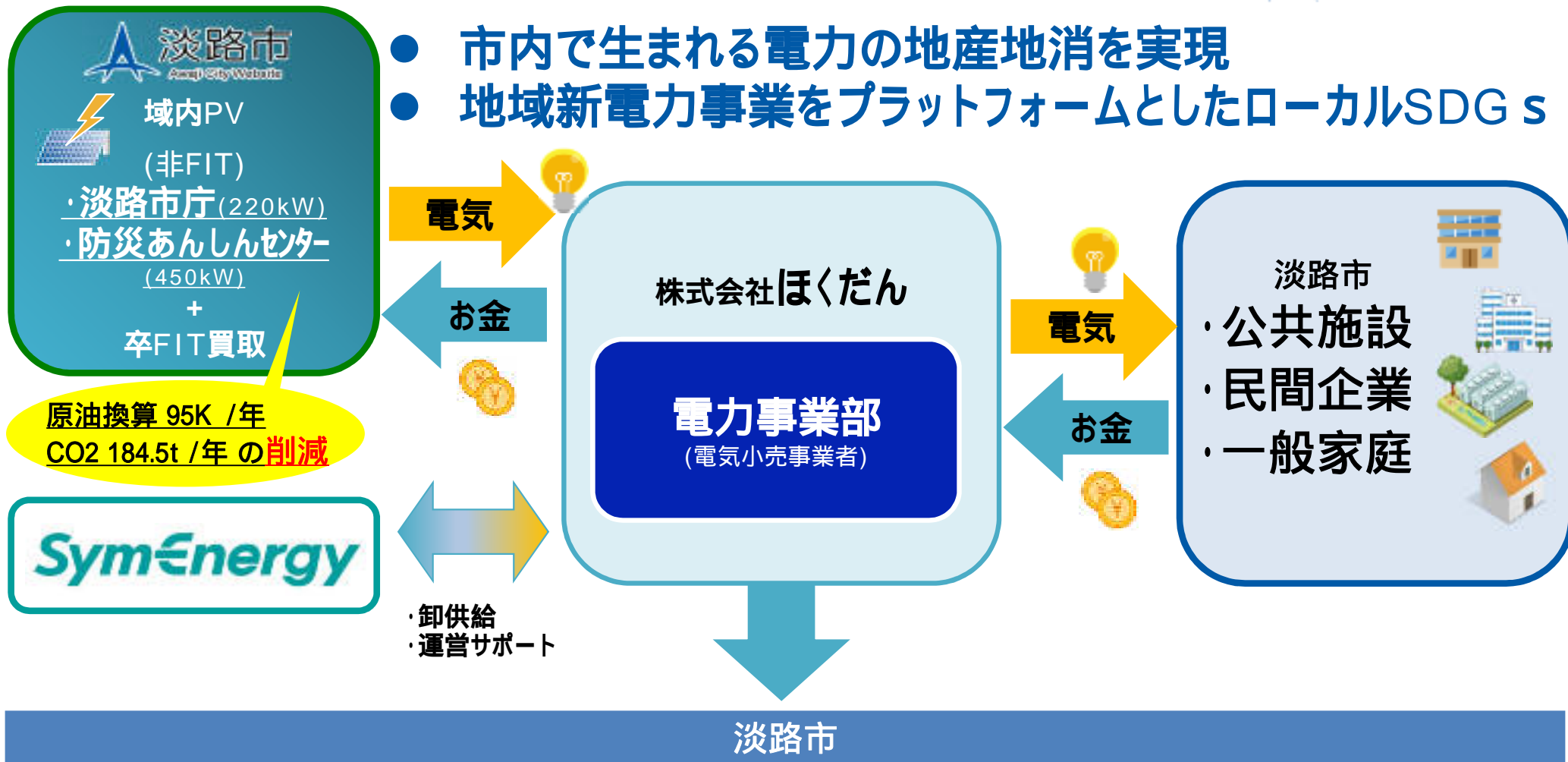
地域資源を活用した

“再生エネルギー”

の創出を行い

“CO2の削減”

「あわじ環境未来島構想」の実現



ローカルSDGs

ゼロカーボンシティ

再生可能エネルギー
の創出

地域の災害
レジリエンスの向上

……など